

善光寺ニュース

鈴木宗幹先生を祝う会 日々庵の隆昌とご健勝を祈念

「鈴木宗幹先生を祝う会」が五月二十七日（土）に、駒沢の三越迎賓館シルバーハウスで開宴されました。

日々庵・鈴木宗幹先生は黒田方丈の茶道の恩師で世田谷区深沢に門を構えられて五十有余年、また、このたび先生が古希を迎えられ、日々庵の隆昌と益々のご健勝を祈念して、御社中と駒澤大学茶道部一服会（会長 新美昌道師）の合同で開かれました。



鈴木宗幹先生ご夫妻

善光寺ニュース



一服会会長と佐々木先生

黒田方丈が実行委員長で駒澤大学 茶道部創立四十五周年記念茶会

駒澤大学茶道部創立四十五周年記念茶会が五月二十七日(土)に、日々庵・鈴木宗幹先生のご厚情により添釜の御光栄にあずかり、世田谷区上野毛の五島美術館で開筵されました。黒田方丈は記念茶会実行委員長、また新美方丈は事務局長として重責を担い、当日は大勢のご来客をもてなしました。

善光寺夏季旅行に五十名が参加

善光寺の本寺・大田山光真寺(栃木県大田原市)の夏大祭に参拝し、合わせて檀信徒間の親睦を計る夏季旅行が七月二十四日(月)二十五日(火)に行われ、約五十名が参加されました。午前七時に善光寺をバスで出発。

善光寺ニュース

早朝にもかかわらず皆様は元気一杯。首都高速、東北道をひた走り、光真寺を参拝の後、黒磯温泉の覚楽に一泊し、翌日夕刻五時過ぎに横浜駅で解散となりました。世話役の善光寺婦人会、善光寺旅行会の皆様、ご苦勞様でした。

全日本仏教婦人連盟会長 山本杉先生のご逝去

社団法人全日本仏教婦人連盟会長山本杉先生が九月九日、九十三歳の天寿を全うし、永眠されました。

山本先生は、明治三十五年広島県呉にご生誕、やがて医療の道を志され、医学博士の学位取得とともに小児科専門医として開業。昭和三十四年から三期にわたり参議院議員として国政にも参画され、各方面に多大な活躍をされてこられました。ことに仏教活動にお



光真寺参拝の一行

善光寺ニュース

いては、まだ戦後の荒廃が色濃く残る昭和二十九年、日本の真に平和で豊かな国造りのためには仏教婦人の連帯と組織化が急務と、中心になって「全日本仏教婦人連盟」を結成されました。先生の理想は、慈悲の宗教である仏教が世界の宗教と手をたづさえて、世界の平和と生命を貴ぶ運動に寄与したい、そしてその原動力に仏教婦人がならなくては、とのお考えで、世界を飛び回られる大変多忙なご活躍でした。黒田方丈の師父・棟庵白純大和尚、黒田方丈、親子二代にわたり、先生には多大のご厚情を戴き、お世話になりました。謹んでご冥福をお祈り致します。

東隆眞先生、東京都功労者表彰

駒沢女子大学学長代理で善光寺留学僧育英会理事の東隆眞先生が、十月一日(日)都民の

日に、平成七年度東京都功労者として表彰されました。

東京都では、都民の生活と文化の向上に特に功労のあつた各界の人々を表彰してきていますが、東先生は、学校教育の振興を通じて社会の進展に尽力し、功労顕著で、一定の推薦基準を満たす永年の実績が認められました。心からお祝い申し上げます。

「私の現代墨彩画論」

伊藤三喜庵先生講演会



善光寺ニュース

十月五日(木)、画家・建築家で善光寺総代の伊藤三喜庵先生が、社団法人新日本建築家協会関東甲信越支部JIAトーク実行委員会主催の「JIAトーク 想」『時には静かに考えてみませんか』で講演されました。

伊藤先生は「私の現代墨彩画論——私自身への説話」と題し、「本能のように永い間絵を描き続けてきた私の自らの説話」を二時間にわたって講演し、参加者の感動を呼びました。



善光寺総代及び役員会開催

十月二十一日(土)午後二時から善光寺釈迦殿において、平成七年度総代及び役員会が開かれました。議案は平成六年度決算報告、平成七年度行事予定報告、開創二十五周年記念式典会計報告、その他で、慎重な審議と活発な討議が行われました。

式次第は次のとおりです。

第一部

- 一、開式の言葉
- 二、本尊上供
- 三、開基家(株)ナリス化粧品前社長故村岡有尚氏追善供養敬徳院殿興隆有道禅居士霊位位牌開眼法要
- 四、感謝状贈呈式
- 五、委嘱状交付式
- 六、堂頭挨拶
- 七、善光寺の歌
- 八、閉会の言葉

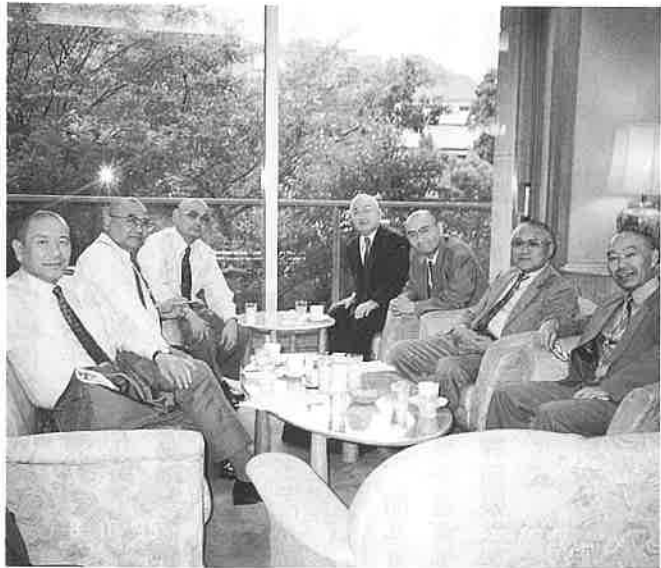
善光寺ニュース

第二部

一、役員紹介 二、議長選出 三、今年度行事報告及び開創二十五周年記念行事会計報告 四、平成六年度決算報告 五、護持会会計報告 六、育英会行事報告 七、平成八年度行事予定 八、出版行事予定 九、檀信徒へ年末年始の行事関係書類後送の件 十、その他

箱根で駒大三心会開かれる

黒田方丈は十月八日(日)〜九日(月)に箱根湯本のホテル河鹿荘で開催された第九回駒大三心会(駒澤大学仏教学部卒業生の会、会長は東隆眞先生)に出席しました。八日は夕刻から総会および講演会、九日は芦ノ湖を始め、関所跡、大湧谷など天下の險箱根の紅葉を散策し、旧交を暖めました。



ワットパグナム表敬訪問と
バンコク・チェンマイ仏跡参拝の旅

曹洞宗神奈川県第二宗務所第五教区主催



(団長 梅田文丈老師)、「ワット・パグナム表敬訪問とバンコク・チェンマイ仏跡参拝の旅」に黒田方丈が参加しました。日程は十月二十三日(月)出発、チェンマイ泊、二十四日(二十)十六日バンコク泊、二十七日(金)帰国。二十五日、旅行団一行は、黒田方丈が修行されたワットパグナムを表敬訪問し、寺院内で懇親会をしながら昼食。改めて、黒田方丈とワットパグナムの深い仏縁に一入の感慨を覚えめました。

詳細は次号に発表いたします。

第十回善光寺留学僧育英会総会

十一月五日(日)二時から善光寺釈迦殿において、第十回善光寺留学僧育英会総会が行われました。議案は平成七年度経過報告、その他で、詳細は次号にてご報告致します。

善光寺ニュース

善光寺の歌がCDに

開創二十五周年記念式典で披露された成寿山善光寺の歌（作詞・廣島一雄氏、作曲・岡島雅典氏）のCDが、このほど大塚録音社の制作により完成しました。歌唱は現在日本のコンサート・シンガーの第一人者として高い評価を受けている芳野靖夫氏（バリトン）、ピアノ伴奏は高須亜紀子氏。なお、「善光寺の歌」の他に岡島氏作曲による「永劫」「歲月」も収録されています。「善光寺の歌」が皆様に愛唱されるよう願っています。



山崎先生より作品を寄贈される

第二十六回日展（一九九四年）で特選を受賞された山崎輝子先生の作品で「オルフェの聲」が先生のご好意により善光寺に寄贈されました。心から御礼申し上げますとともに、これからのますますのご活躍を祈念いたします。

